

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 神戸市立葺合高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒651-0054
神戸市中央区野崎通1-1-1

E-mail : _____

Website : http://www.kobe-c.ed.jp/fki-hs/

児童生徒数：男子 320 名 女子 521 名 合計 841 名
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（2013年度 文部科学省ユネスコパートナーシップ事業高校生世界フォーラム）

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容につ

いては、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

校外活動

2013 年度 文部科学省ユネスコパートナーシップ事業高校生世界フォーラム（11月1,2,3日 堺市産業会館）に、大阪ユネスコスクールネットの一員として参加した。校内選考で選ばれた、2年生1名、1年生4名は事前研修でESDについて学び、大阪ユネスコスクールの生徒や岡山のユネスコスクールの生徒たちと共に、大会に向けて大学生や教員のサポートを受けながら準備を進めた。当日はインドネシア、タイ、フィリピン、インドネシア、中国、韓国からのゲストを迎え、各国の抱える、持続可能な社会を妨げている問題点や持続可能な社会のために必要なことが話し合われ、その結果は宣言文にまとめられた。

校内活動

国際科の授業（総合学習）中心に、1年生では、世界遺産、2年生では自然災害や気候変動、防災、について調べ、グループ単位で英語によるプレゼンテーションを実施した。国際理解に関しては、1年では夏休み希望者を対象とした1泊2日のイングリッシュ・サマーキャンプ、神戸市のALTを中心にゲストとして迎えた、インターナショナル・デー、2年では台湾修学旅行における、現地の高校への訪問など、実際の交流を通じて異文化に対する興味や理解が促進された。また、ユニセフ職員のアフリカでの活動を実際に聞き機会を設けた。

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他

)